

松風平和

令和3年度

那覇市立松島中学校

学校便り [No. 3]

令和3年5月7日(金)

発行責任者 校長 喜屋武浩司

「早くも一ヶ月が過ぎました」

4月7日(水)にスタートした令和3年度の教育活動も、あっという間に一月が過ぎました。新しい先生方を迎えた新任式、そして、新しい友達との新たなスタートとなった始業式や学級開き。さらに、大きな期待と少しの不安が混じりあった新一年生の入学式。春の陽気とともに、新しい学年・学級での授業や学校行事への思いを胸に素晴らしいスタートとなりました。保護者の皆様にとっても、一月が過ぎて学校生活に慣れたお子様の様子にほっとしていることと思います。

「部活動結成式で各部が始動！」

4月28日(水)放課後。令和3年度の部活動結成式が行われました。部活動は同学年のみならず異年齢による交流を通して、信頼関係を深め、豊かな人間性を育む素晴らしい機会です。技術力向上や大会の結果がすべてではありません。その過程での計画、練習、振り返り。その繰り返して学んだことが、将来大人になった時に大きな力となります。新一年生もたくさんの生徒が入部しましたが、ぜひ、まだ入部していない生徒は、いろいろと体験してチャレンジしてみてください。各部の運営は部活動顧問やコーチだけではなく、子ども達を支える保護者会(部活動育成会)の結束も大切です。子ども達の夢の実現のため、指導者と保護者が手を携えて運営にあたっていきましょう。よろしくお祈りします。

「遠足で学年・学級がまとまった！」

4月30日(金)。各学年ではコロナ感染症防止を徹底し、四月を締めくくる遠足が行われました。各学年の様子を学年主任に聞きました。

<1年生>「ヨイショ！ヨイショ！」「がんばれー！」と遠足の縄跳び大会で、学級の仲間を励まし、応援する爽やかな姿。それに応えようと、全力を発揮する伸びやかな姿。それが、緑の芝と真っ青な空、輝く太陽とマッチして、自然いっぱいの遠足を演出しました。リーダーに協力して、遠足を成功させようと行動で示し、学年みんなの力で見事にやり遂げた遠足でした。

<2年生>2年生は2部構成で、ひめゆり平和祈念資料館と平和記念公園での昼食と学年レクを行いました。生徒の感想です。「思い出の写真や当時の教科書なども多く残っていた。写真にのっている人は亡くなっている。私は今、生きていて楽しく生活できています。“あたりまえ”の日常を“あたりまえ”と思うのではなく、その“あたりまえ”を大切にしてお過ごししていくことが大切だなと思いました。」

<3年生>水族館見学では、マナーを守りつつ、かわいらしい動物を観たり、ふれあい体験をすることができました。生徒の感想からも「最初、ドクターフィッシュに触れるのが怖かったけど、実際は気持ちよかった」「弟がいるので、今度は家族で一緒に行ってみよう」とありました。ビーチでの自由時間も思いっきり体を動かし、楽しむことができました。

